



平成 29 年 2 月 23 日

自然科学研究機構アストロバイオロジーセンター一般講演会

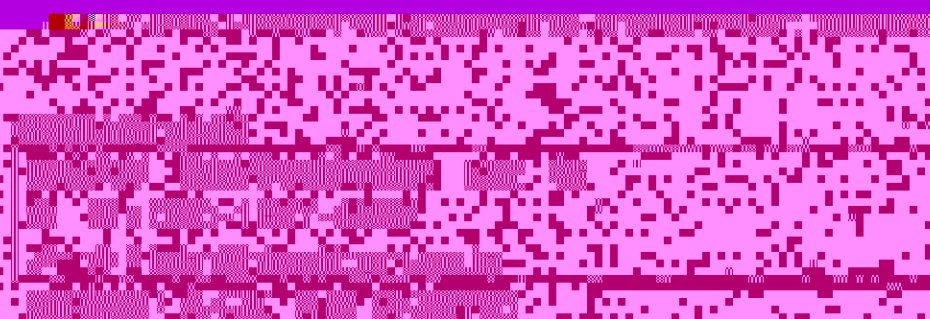
「隣の星に生命を探せ！」を開催

このたび、自然科学研究機構アストロバイオロジーセンター主催、広島大学と自然科学研究機構 国立天文台の共催で、一般講演会「隣の星に生命を探せ！」を下記のとおり開催します。

本講演会では、系外惑星の観測の最先端とプロキシマのような系外惑星における生命を議論するアストロバイオロジーの取り組みを紹介いたします。系外惑星とは、太陽以外の星を周回する地球や木星のような小さな天体です。太陽に最も近い恒星であるプロキシマを周回する系外惑星が生命を宿せる可能性のある惑星として今大注目を浴びています。

米原 康、コロンビア大学・イリノイ大学アーバナムーンシャイプを共同講師として、プロキシマに生命を探せ、と題して講演いたします。

<http://abc-nins.jp/workshop/2017/astro/>



隣の星に生命を探せ！

系外惑星と生物の関わりを探る国際ワークショップ



#英語の講演には同時通訳が入ります。

参加登録

ホームページの参加申し込みフォームよりご登録ください
http://abc-nins.jp/workshop/2017ABC_hiroshima_pub.html

参加申し込み締切：3月15日（水）

申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

参加無料

お問い合わせ：abc-ws@abc-nins.jp

ブレイクスルー・イニシアチブ スターショット計画イメージ

© Breakthrough Initiatives



ホームページ
QRコードはこちら

主催：自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター

共催：広島大学、自然科学研究機構 国立天文台